

2013年3月4日

各位

会社名 第一三共株式会社  
代表者 代表取締役社長 中山 讓治  
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)  
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 石田 憲昭  
TEL 報道関係者の皆様 03-6225-1126  
株式市場関係者の皆様 03-6225-1125

## 2013年4月1日付 組織改定について

第一三共グループの組織改定について、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 第一三共株式会社

#### I. 日本カンパニー

##### 1) 『事業推進本部』

###### (1) 「メディカルアフェアーズ部」への名称変更・機能強化

これまでの学術調査部の機能に、医師主導臨床研究支援、パブリケーションなどを通じた情報創出、適応外使用に関する情報管理などの機能を加え、現行の学術調査部の名称を「メディカルアフェアーズ部」に変更する。

#### II. 研究開発本部

##### 1) 「バイオ統括部」の新設

バイオ医薬品研究の基盤を拡充するため、各研究所に分散しているバイオ医薬品研究機能を集約し、「バイオ統括部」を新設する。これに伴い、研究担当部を「研究統括部」、日本開発担当部を「日本開発統括部」に、それぞれ名称変更し、各機能を統括する位置づけを明確化する。

##### 2) 「バイオ創薬研究所」「バイオ基盤研究所」の新設

「バイオ統括部」に、次世代バイオ医薬品の創薬標的探索、薬理評価を行う「バイオ創薬研究所」、および、主に候補品の創製・最適化に関わる基盤技術の構築を行う「バイオ基盤研究所」を新設する。また、製薬技術本部より「バイオ医薬品研究所」を移管する。これに伴い、抗体医薬研究所は廃止する。

##### 3) 「創薬化学研究所」の新設

創薬研究力強化策の一環として、低分子創薬機能の生産性向上を図るため、現在、疾患領域に基づき編成されている機能分子第一研究所、機能分子第二研究所を統合し、「創薬化学研究所」を新設する。これに伴い、機能分子第一研究所、機能分子第二研究所は廃止する。

#### 4) 「開発計画部」「開発推進部」の新設

開発第一部、開発第二部を再編し、グローバル開発と連携した国内開発計画機能を担う「開発計画部」と、開発プロジェクトの進捗に応じて、より迅速な要員対応を可能とする「開発推進部」を新設する。これに伴い、開発第一部、開発第二部は廃止する。

#### 5) 「ベンチャーサイエンスラボラトリー」の新設

創薬研究力強化策の一環として、社内ベンチャー的な研究組織である「ベンチャーサイエンスラボラトリー」を新設する。

### Ⅲ. 信頼性保証本部

#### 1) 「安全管理統括部」への名称変更・機能強化

医薬品リスク管理計画（リスクマネジメントプラン）の施行を踏まえ、安全性情報部を「安全管理統括部」に名称変更し、開発から市販後まで一貫して安全性を統括する組織として明確化する。

## 2. 第一三共エスファ株式会社

#### 1) 「営業本部」の新設

社長直轄組織としていた営業各部の上に「営業本部」を新設し、統括力を発揮することで、組織力強化と連携強化を図る。

#### 2) 「業務統括部」の再編

ランバクシーとの協働体制の強化ならびに製品企画力を強化するために、業務統括部を再編し、これらの機能を担う「製品計画部」、および、コーポレート機能を担う「業務推進部」を新設する。これに伴い、業務統括部は廃止する。

#### 3) 「東日本営業推進部」「西日本営業推進部」への名称変更

営業本部傘下組織となることに伴い、東日本営業統括部を「東日本営業推進部」、西日本営業統括部を「西日本営業推進部」に、それぞれ名称変更する。

## 3. 第一三共ヘルスケア株式会社

#### 1) 「営業本部」の再編

カテゴリーおよびブランド戦略に関わる意思決定の一層の迅速化を図るため、「マーケティング部」を営業本部傘下組織から、社長直轄組織に再編する。

以上